

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年6月14日 (2012.6.14)

【公開番号】特開2010-288292(P2010-288292A)

【公開日】平成22年12月24日 (2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2010-159894(P2010-159894)

【国際特許分類】

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 W 24/10 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 2 6 4

H 0 4 Q 7/00 5 6 3

H 0 4 Q 7/00 2 4 5

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月27日 (2012.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動局装置と前記移動局装置に移動局識別子を割り当てる基地局装置からなる通信システムであって、

前記基地局装置が複数の移動局識別子を前記移動局装置に割り当てた場合、

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御チャンネルの検索領域に、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを配置し、

前記移動局装置は、前記物理下りリンク制御チャンネルを、前記第 2 の移動局識別子を使用してデコード処理する

ことを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

基地局装置から移動局識別子を割り当てられる移動局装置であって、

前記基地局装置から複数の移動局識別子が割り当てられた場合、

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御チャンネルの検索領域に配置された、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを、前記複数の移動局識別子の一つであって前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子を使用してデコード処理することを特徴とする移動局装置

【請求項 3】

基地局装置から移動局識別子を割り当てられる移動局装置における処理方法であって、

前記基地局装置から複数の移動局識別子が前記移動局装置に割り当てられた場合、

前記移動局装置は、

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御

チャンネルの検索領域に配置された、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを、前記複数の移動局識別子の一つであって前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子を使用してデコード処理することを特徴とする処理方法。

【請求項 4】

移動局装置に移動局識別子を割り当てる基地局装置であって、

前記基地局装置が複数の移動局識別子を前記移動局装置に割り当てた場合、

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御チャンネルの検索領域に、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを配置することを特徴とする基地局装置。

【請求項 5】

移動局装置に移動局識別子を割り当てる基地局装置における処理方法であって、

前記基地局装置が複数の移動局識別子を前記移動局装置に割り当てた場合、

前記基地局装置は

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御チャンネルの検索領域に、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを配置することを特徴とする処理方法。

【請求項 6】

基地局装置から移動局識別子を割り当てられる移動局装置における処理装置であって、

前記基地局装置から複数の移動局識別子が前記移動局装置に割り当てられた場合、

前記複数の移動局識別子の一つである第 1 の移動局識別子に応じた物理下りリンク制御チャンネルの検索領域に配置された、前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子が含まれる物理下りリンク制御チャンネルを、前記複数の移動局識別子の一つであって前記第 1 の移動局識別子とは異なる第 2 の移動局識別子を使用してデコード処理することを特徴とする処理装置。